

議会だより

9月定例会

■発行／八千代町議会
■編集／議会だより編集委員会

平成20年度決算を認定、一般質問4人の議員が登壇

平成21年第3回定例会は、9月2日から9日までの8日間の日程で開催されました。この定例会では、議員提出議案や平成20年度健全化判断比率等の報告などのほか、執行部から平成20年度決算認定や平成21年度補正予算など合わせて13議案が提案され、すべての議案を原案のとおり可決しました。一般質問は、9月8日に行われ、4人の議員が登壇し、町の方針をたどりました。

可決した議案内容

議員提出議案

◇教育予算の拡充を求める意見書提出

地方交付税の削減等により、教育条件の自治体間格差が広がってきていることから、教育予算を国全体として、確保・充実を要望するものです。

【意見書提出先】

内閣総理大臣
財務大臣
文部科学大臣

条例

◇八千代町国民健康保険条例の一部改正

健康保険法施行令等の一部改正する政令に基づき、特例措置として21年10月から23年3月までの間に出生したときの出生育児一時金「35万円」を「39万円」に改めるものです。

◇八千代町消防団の定員・任免・給与・服務等に関する条例の一部改正

消防団員の任用条件のうち「区域内に居住する者」を「区域内に居住し、又は勤務する者」等に改めるものです。

補正予算

小学校3校の耐震補強・大規模改修工事と国の経済対策関係事業など、一般会計予算12億1千878万5千円を増額補正

会計区分	9月補正額	補正後総額
一般会計	12億1,878万5千円	77億6,982万2千円
国民健康保険	6,614万9千円	30億2,879万6千円
老人保健	970万2千円	1億7,590万7千円
後期高齢者医療	76万2千円	2億1,590万5千円
介護保険	2,986万8千円	11億8,000万3千円
下水道	630万円	3億7,409万8千円
水道事業	740万円	4億1,463万5千円



耐震補強工事を予定している西豊田小学校

人事

◇八千代町教育委員会委員の任命同意

委員の任期満了に伴い、内藤政利さん（下山川）を再任することに同意しました。

◇学識経験を有する農業委員会委員推薦

委員の任期満了に伴い、4名の推薦を求められ、宮本直志さん（天王木番田）、稲葉常美さん（下山川）、吉村やすさん（若）、小宮幸恵さん（高野）を推薦しました。

その他

◇字の区域変更

大規模な宅地造成等により、（株）エフビコが所有する西山工業団地内の土地35筆を字菱毛道西に変更するものです。

効率的で効果的な 予算の執行を求む

～平成20年度決算認定～

本定例会では、平成20年度一般会計及び国民健康保険など7つの特別会計と水道事業会計の各歳入歳出決算について

て、総務・教育民生・産業建設の各常任委員会に付託し慎重に審議した結果、すべての決算について原案のとおり認定しました。

請願審議結果

9月定例会では、1件の請願が教育民生常任委員会に付託審議され、審査の結果を本会議で諮り、採択となりました。

◇教育予算の拡充を求める請願
教育予算を国全体として確保・充実させるため、町議会から政府へ教育予算の拡充を求める意見書の提出を請願するものです。

請願代表者 茨城県教職員組合
高野 富二男さん
（審議結果 採択）

議事を傍聴しませんか？

次の定例会は12月に行います。詳しい日程は、11月末頃にホームページ等でお知らせいたします。



みんなでお聴きすべし

議会事務局
TEL (48) 11111
(内線4110)

一般質問

福祉タクシーについて

矢中 召二 議員

町福祉巡回バスが平成18年3月に廃止され、4月から福祉タクシー利用料金助成事業がスタートしましたが、まだこの制度について知らない方がたくさんいると思います。

この事業の助成対象の方は、町内に住所のある自動車税や軽自動車税が減免されていない方で、身体障害者手帳を持っている1級、3級までの方、65歳以上の単身世帯で所得税が非課税の方のほか3項目に該当される方とのことです。

そして、この福祉タクシーの利用回数券は、役場福祉保健課の窓口で手続きをすれば、タクシー料金の一部初乗運賃相当額710円を助成していただけるとのことでした。

そこで、この福祉タクシー利用料金助成事業の利用状況について伺います。

福祉保健課長

福祉タクシーの利用状況については、昨年度は年間27

人の申請があり、利用件数は328件ありました。

本年度については7月末現在で申請者数が28人、利用件数は、114件となっております。

循環型社会へゴミゼロを目指す

中山 勝三 議員

我が国は資源が少ない一方、家庭からの食べ残しが年間400万トンもあり、今こそ資源循環型社会へ転換することが、環境対策、地球温暖化対策、地域経済活性化対策として期待されています。

今年6月に国会で制定された、バイオマス活用に関する法律では、国、地方公共団体、国民のそれぞれの責務や協力が位置付けられています。

そこで、経済産業省による「農工商連携・地域資源活用等による新事業の促進」を活用し、バイオマスタウン構想を公表することについて、執行部の見解をお伺いします。

産業振興課長

循環型社会の構築は、町としても重要な施策であると考えております。

今後は、商工会内に組織さ

れた、地域活性化推進委員会の情報を得ながら構想策定に努め、バイオマスを利用した地域活性化に取り組んでいきたいと考えております。

町長

構想については、今年度中に行政が担当して策定し、ハード面は民間活力を利用して効率的に取り組んでいきたいと考えております。

その他の質問

○乳幼児医療費の助成による無料化を就学前から小学校卒業までに引き上げを

国保一部負担金減免の積極的活用について

大久保弘子 議員

生活が困難して医療機関の窓口で一部負担金の未払いが増加しており、昨春秋以降の急激な経済不況による雇用破壊や所得の低下でさらに増加することが懸念されております。

そこで窓口一部負担金の減免制度の積極的な活用と住民への周知と生活保護と国保の業務のしつかりとした連携について必要だと思いますが、執行部の見解をお伺いします。

町民課長

この減免措置は、激甚災害等により財産を喪失し、その後も収入が全く見込めない生活困難世帯に対する医療費一部負担金の減免制度でありまして、広く一般に周知し減免を積極的に行うものではないと考えております。

福祉保健課長

現在のところ業務の連携は取れていると思いますが、今後は、必要な連携は取ってきたいと思っております。

その他の質問

○国保税の引き下げについて

町役場新庁舎の雨漏りについて

大久保敏夫 議員

役場新庁舎は、利用を開始して3年が経過したが、当時19億、4250万円で落札され、ある程度予測を超えた風速、耐震、雨量等でも対応できるように設計し、建設されたものだと思う。

しかし、8月7日の夕方に、1階のホールで相当量の雨漏りが発生し、職員数十人が水をかき出し、業者まで来て対

応する事態が起きたようだが、町から全く説明を聞いていない。

そこで、今回の雨漏りの被害状況及び原因についてと施工業者への対応について伺いたい。

総務課長

庁舎の雨漏りについては、1階町民ホール屋根の中央部にある、雨水を再利用する集水箱と屋根の接点部分から発生し、施工業者等にも連絡して現場を確認させております。

当時の降雨は、雷を伴う記録的予想外の突発性集中豪雨であったことが原因であります。

町長

想定外の雨量で近代的な建築物でも雨漏りをするケースがありますが、設計や施工業者にも将来に渡って責任がありますので直すよう求めていきたいと考えています。



役場庁舎の町民ホール屋根部分